

- 問1 国際司法裁判所において、紛争当事国が同意した場合にのみ審理が行われる原則を何という？
- 問2 ODAにおいて、将来的に返済の義務がある資金貸し付けのことを何という？
- 問3 国際連合において、アメリカなど5つの常任理事国を中心に政治が動く側面を何という？
- 問4 感染症の流行を防ぐために、健康な人に対して事前に病原体への抵抗力をつけさせる医療的な処置を何という？
- 問5 第二次世界大戦後の平和維持を目的に設立され、ニューヨークに本部を置く国際機関を何という？
- 問6 国家間の紛争を法律に基づいて解決するために、オランダのハーグに設置された国際連合の主要機関を何という？
- 問7 安全保障理事会が決議に対して持つ、加盟国を強制的に従わせる性質を何という？
- 問8 国際連合の中で、国際平和と安全の維持に関して強い権限を持つ機関を何という？
- 問9 国際連合の事務局において、最高責任者として指揮をとる役職を何という？
- 問10 NPOが一定の要件を満たして法人格を取得するための根拠となっている法律を何という？
- 問11 安全保障理事会の常任理事国が、自国の利益を守るために決議を阻止できる権利を何という？
- 問12 事務総長を任命する際、候補者を総会に推薦する国際連合の主要機関を何という？
- 問13 すべての子どもに、生きる権利や発達する権利があることを認め、保護すべき対象として定めた国際的な条約を何という？
- 問14 世界の子どもの命と健康を守り、教育の機会を広げるために活動する国際連合の専門機関の正式名称は何という？
- 問15 国際連合において、すべての加盟国で構成される最高の審議機関を何という？
- 問16 国際連合で平和維持のために重要な役割を担い、拒否権を持つ常任理事国を含む機関を何という？
- 問17 国際連合の総会において、重要な問題を決定する際の手続きを何という？
- 問18 日本がPKOに参加する際に守らなければならない、紛争当事者間の合意などを条件とした原則を何という？
- 問19 人類共通の貴重な財産として、各地の歴史的建造物や自然環境を登録し、次世代へ継承するための取り組みを何という？
- 問20 日本が1992年に制定し、自衛隊の海外派遣による国際貢献を可能にした法律を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> <b>任意管轄</b>	そのため国際司法裁判所では、当事国が裁判を受けることに合意した場合のみ審理を行う「任意管轄」の仕組みがとられています。これが裁判のハードルを上げています。
問2	<b>答え</b> <b>円借款</b>	円借款は、日本が政府開発援助（ODA）の一環として、途上国に長期間・低金利で資金を貸し出すものです。主として道路、橋、発電所などの大規模な社会インフラ整備に活用され、現地の産業発展を促進します。
問3	<b>答え</b> <b>大国中心主義</b>	常任理事国は拒否権を持ち、組織の重要事項に対して絶大な影響力を誇ります。このため、平等な国際協力よりも、強国の都合が優先される「大国中心主義」の側面が強いと批判されることがあります。
問4	<b>答え</b> <b>予防接種</b>	世界保健機関（WHO）は、予防接種の国際的な指針作りや普及を支援しています。特にワクチンが不足している地域への供給や、技術的な支援を行うことで、子どもたちの命を感染症から守る役割を担っています。
問5	<b>答え</b> <b>国際連合</b>	国際連合は、1945年に加盟国の協力によって設立された世界最大の国際機関です。国際平和の維持、友好関係の促進、国際協力の推進を目的としています。主要な機関として総会や安全保障理事会などが設置されており、ニューヨークに事務局本部を置いています。
問6	<b>答え</b> <b>国際司法裁判所</b>	オランダのハーグにある平和宮に本部があり、国際連合憲章の一部を成しています。当事国が裁判を受けることに同意した場合のみ審理が行われるのが最大の特徴です。
問7	<b>答え</b> <b>法的拘束力</b>	安全保障理事会の決議は、国連憲章に基づき、すべての加盟国に対して従う義務を課す法的な拘束力を持っています。この権限により、経済制裁や武力行使を含む平和維持のための強力な措置をとることが可能です。
問8	<b>答え</b> <b>安全保障理事会</b>	安全保障理事会は、国際平和と安全の維持に主要な責任を負う機関です。常任理事国5か国と、総会で選出される非常任理事国10か国の計15か国で構成されます。加盟国に対して強制的な措置をとる決議を行うことができる唯一の機関です。
問9	<b>答え</b> <b>事務総長</b>	事務総長は国際連合の顔として世界各地の紛争地に赴き、調停を行います。安全保障理事会の勧告に基づき、総会によって任命されます。
問10	<b>答え</b> <b>特定非営利活動促進法</b>	この法律により、NPOは法人格を取得することで、不動産登記や契約の主体になることが可能となりました。営利を目的としない団体の活動を法的に保護・促進するものです。
問11	<b>答え</b> <b>拒否権</b>	常任理事国5か国には拒否権が与えられており、このうち1か国でも反対すれば決議が採択されません。これは大国の合意を不可欠とするための制度です。
問12	<b>答え</b> <b>安全保障理事会</b>	国際連合の事務総長は、安全保障理事会が推薦し、総会がそれを承認することで任命されます。事実上、安保理の常任理事国5か国の合意が不可欠となります。
問13	<b>答え</b> <b>児童の権利に関する条約</b>	1989年に国連で採択された「児童の権利に関する条約」は、18歳未満の子どもを権利の主体として認め、生存・発達・保護・参加という包括的な権利を保障しています。
問14	<b>答え</b> <b>国際連合児童基金</b>	現在の国際連合児童基金（UNICEF）は、開発途上国を中心に、予防接種の実施、清潔な水の確保、教育の普及などを行っています。すべての子どもが、その可能性を最大限に発揮できる社会を目指して活動しています。
問15	<b>答え</b> <b>総会</b>	総会は、原則として毎年1回開催される最高の審議機関です。すべての加盟国が参加し、各1票の投票権を持ちます。国際的な課題について幅広く議論を行い、勧告や決定を行うことが可能です。
問16	<b>答え</b> <b>安全保障理事会</b>	5か国の常任理事国と、任期2年の非常任理事国（10か国）で構成されます。総会とは異なり、決定には法的拘束力があるため、国際政治における最も強力な機関です。
問17	<b>答え</b> <b>多数決</b>	総会における重要な問題の決定は、出席し投票した国の3分の2以上の多数決によって行われます。各加盟国は1国1票の平等な投票権を持つのが特徴です。
問18	<b>答え</b> <b>参加5原則</b>	「紛争当事者間の停戦合意」「受け入れ国の同意」など、活動が平和的に行われるための厳格な5つの条件が設けられました。これらを守ることで、日本は武力行使を避けた貢献が可能となります。
問19	<b>答え</b> <b>世界遺産</b>	1972年に採択された世界遺産条約に基づき、ユネスコ（UNESCO）が、人類全体にとって価値が高いものを登録しています。文化遺産、自然遺産、両方の価値を持つ複合遺産の3種類に分けられ、世界中で保全活動が行われています。
問20	<b>答え</b> <b>PKO協力法</b>	1992年に成立したこの法律は、自衛隊が国連の平和維持活動に参加するための基準や任務を定めたものです。これにより、人道的な国際支援活動が可能となりました。